キャラクター名
大戸 八雲

プレイヤー名

シンドローム	バロール バロール	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	
オプショナル		年齢		性別	
覚醒	感染	衝動	闘争	初期侵食率	35 %
出自		経験		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	2	0	0			2
精神	4	0	0			4
社会	2	0	0			2

HP	26
行動値	8
(非装備時)	8
戦闘移動	13
全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：			情報：UGNドライブ理論に関する	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
60↓	ＲＣ	8r		22		@8 侵蝕値+7 範囲なら+9
60↑	ＲＣ	9r		22		@8
80↑	ＲＣ	10r		22		@8
100↑	ＲＣ	12r		26		@7

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品

ロイス

対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
おじいさん	P 誠意	N 憐憫		
おばあさん	P 誠意	N 憐憫		
	P	N		
江里原 佳音	P 好奇心	N 嫉妬		
神無 良	P 好奇心	N 猜疑心		
北岡 悠里	P 有為	N 不信感		
永見 昴	P 好奇心	N 不安		

最大財産P: 4	残り財産P：

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー					
効果：C値-Lv個								
オリジン:アニマル	1	3	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：素手の攻撃力+[Lv×2]								
ヒューマンズネイバー	1		常時	至近	自身	自動	RB	
効果：衝動判定のダイス+Lv個								
コズミックインフレーション	1	2	セットアップ		範囲(選択)		ピュア	
効果：対象を範囲(選択)に 1シナリオLv回								
黒の鉄槌	5	1	メジャー	視界		対決		
効果：+[Lv×2+2]の射撃攻撃 同エンゲージ不可								
黒星の門	3	2	メジャー				ピュア	
効果：同エンゲージ不可を可に 判定ダイス+[Lv+1]								
魔王の理	5	2	メジャー			対決		
効果：攻撃力+[Lv×2]								
ディメンションゲート	★	3	メジャー	至近		自動		
効果：ワープ								
偏差把握	★		メジャー	視界	シーン	自動		
効果：空間把握								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

宿主はタランチュラのシンガポール・ブルー・レッグスパン。めちゃくちゃ綺麗だけど蜘蛛嫌いな人は検索ダメ絶対
宿主ゲットだぜと思ったら専門店のケージの中だったので死んだフリして逃げ出した
わざわざ死んだフリする辺り律儀な性格
外に出てすぐは人目につくと一目散に逃げられたりパニックになった人間に色々投げられたりしたので基本的に人間の形態を取って行動しているが、夜間や休息時は落ち着くので蜘蛛の姿を取る
出身が蜘蛛専門の店だっただけにしばらく蜘蛛はペットとして一般的だと思っていたが、人間を観察しているうちに大部分からは良く思われていない事を察してちょっと落ち込んだ

外に出て人とどう関わるべきか模索しつつ人間観察のために街を歩いていた所ひったくり現場に遭遇し、その際に助けた老夫婦にいたく感謝され夕食をご馳走になり、行動範囲が被っていたらしくその後会う度に料理や野菜を頂くまでになり、今現在二人が経営する八百屋の手伝いをしている
何故、と自問自答する毎日だがこれはこれで人間観察になるからいいかと思っている。働くにも戸籍ないし…
蓄積する人間のデータが主婦や高齢者、下町の商人といった人々に偏ってきているのには気付いていない。あと無駄に野菜の知識が増えた
たまに近所で起きるオーヴァード絡みの事件からさりげなく老夫婦を守っている

戦闘も人型で行う
魔眼は地面や空間に蜘蛛の巣状に展開してセンサーや門として働く伸縮自在の糸と、移動と直接攻撃に使う蜘蛛の脚をかたどったものの二つを操る
巣の範囲内(厳密には糸の上)であれば瞬時に移動が可能。踏み込んだ者に絡みついて拘束したり斥力でねじ切る事もできるが、巣が広すぎると糸が細くなるので強度も下がる
脚は伸縮や拡大縮小が出来ない代わりに巣を利用して距離を無視した攻撃を行う
因みに魔眼の脚は全部で8本。自前の足を含めて8本となる計算
この理論で手をどう扱っているのかは謎